

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：2024年2月15日 事業所名：こどもサポート教室「きらり」相模大野校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・お子さんやプログラムに合わせた空間配置を心掛けている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・指定基準を順守して配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・床が固いのでマットで対応している。 ・支援道具を安全で使いやすく収納している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・週1回ミーティングを実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・年に一度実施し、改善に繋げてるようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・会社のHPの事業所ページに掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・第三者による外部評価は行えていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・研修を実施し、資質向上に繋げている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者にも協力いただき、アセスメントをおこなっている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・会社で共通したアセスメントシートを利用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・支援の状況を共有しながら、プログラムを作成している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・担当制ではなく、輪番にすることにより、固定化されないように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・お子さんの状況に合わせて課題設定をするようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個別や小集団を提供している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	・小集団などの際には、打ち合わせをして役割を確認してから、支援をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	・小集団の際には、反省会を実施して、次回の改善に繋げている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・職員間で支援の情報を共有しながら改善に繋がっています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的にモニタリングを実施しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			・お子さんの課題に応じて、複数の活動を組み合わせ、支援を提供しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		・必要に応じて、コンタクトをとっております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・必要に応じて、情報共有、連携を行っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・重度心身など医療的ケア児童の受け入れは行っていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・必要に応じて、情報共有、連携を行っております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・必要に応じて、情報共有、連携を行っております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・市主催の研修などにも参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・実施予定なし。交流機会はありますが、必要に応じて訪問等を行って連携を行っています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・支援後のフィードバックなどを参考にしながら次の支援に活かしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・保護者様にご協力いただいていることも多いのですがより密に連携して行っていきたいです。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に丁寧な説明を心掛けています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・随時、ご相談いただいたときに助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・今後、テーマに合わせて実施したいです。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・迅速な対応が取れるように体制を整備しております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		・LINEにてお知らせしております。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・鍵のかかる書庫に保管するなどして取り扱っています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・状況に応じた、丁寧な聞き取りやコミュニケーションを取るよう心掛けています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・実施予定なし
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・教室内に資料を提示しておりますが改めて保護者様に向けて発信させていただきます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・職員は毎月、児童との実地訓練は年1回程度で実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・委員会を設置し、適切な対応を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・身体拘束の研修を受け適切に行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・食事提供なし
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・校舎職員がいつでも書き込み閲覧ができるシートを活用して共有を行っている。

保護者等向け放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」相模大野校 保護者等数（児童数）：37名、回収数：35名 割合：94.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	5		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	35			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	13		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	34	1		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	35			・各先生の支援のやり方がある中で、その日によって先生の配置も変えていただいているので、色々な療育支援を受けられていると思う →今後も担当制ではなく各指導員の良さを生かし、固定化しないように工夫していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	14	10	・交流会に参加していないのでわからない ・週一回の通所のため不明。特に必要とは思っていない ・「障害のない子ども」の表記をやめてもらいたい →アンケートは事業所単独ではなく国より出された、統一したものを利用しております。 ・現在地域との交流は検討しておりません。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34		1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	18	9	・保護者との関わりはないが、学校学年が違うため状況はわからない ・先生方の異動が多く、以前は連携されていたがなくなってしまった。 →今後ご希望を伺い保護者会を実施していきたいと思えます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	11	1	・苦情はとくにありません。 →ありがとうございます。今後も苦情のない良質な支援を提供できるように研鑽に努めて参ります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	1	1	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	6	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	34		1	・先生方の話が聞こえて来て個人情報を十分注意しているとは思えない →個人情報の取り扱いは十分に注意を払っておりますがご指摘いただいた職員の会話については配慮が足りずご迷惑をおかけしました。早速全員に共有し個人情報の重要性を確認しました。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	8		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	14	5	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	30	4	1	・慣れるのにかなり時間を必要とする子のため ・楽しみにしているかは言わないが行く事に文句を言わなくなった。 ・毎回、楽しみにしている (理由) やさしい先生達だからだそうです。 →自主性を尊重して進めております。学習にも楽しめるように工夫をして「できた」「わかった」喜びを実感できたらいいと思います。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	34	1		・その都度対応して下さり助かっています。 親の相談にも乗って下さり、こちらも頼りにしています。 ・様々な事に取り組ませてもらっています。また先生方の連携もされており、状況が共有化されており、一貫した支援が受けられています。 →学校の長期休み、祭日には様々なイベントを計画して“自分らしさ”を出せるように取り組んでいます。 今後も、保護者様や学校との連携でお子様の成長のお手伝いが出来たらいいと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。